

## ベリーのクラフティ

カスタード生地にいちご、ブルーベリー、ラズベリーを入れて焼き上げた甘酸っぱいスイーツ。



### 〈材料〉※直径18cm位の耐熱皿(パイ皿など)1枚分

いちご…………… 4個  
グラニュー糖(下準備用)…………… 小さじ1



薄力粉…………… 40g  
グラニュー糖…………… 60g  
塩…………… 少々  
卵…………… 1個  
明治北海道十勝純乳脂…………… 1/4カップ  
明治おいしい牛乳…………… 1/2カップ  
冷凍ブルーベリー…………… 30g  
冷凍ラズベリー…………… 30g  
明治北海道バター…………… 5g  
明治北海道十勝純乳脂(盛りつけ用)…………… 1/4カップ  
粉糖…………… 適宜(なくても可)

## 作り方

### 下準備

- ・いちごは洗ってヘタを取って縦2つに切り、グラニュー糖をまぶして10分位おき、ザルなどで水分をきります。
- ・オーブンを180℃に温めておきます。

1. ボウルに薄力粉をふるって入れ、グラニュー糖、塩を加えて混ぜます。
2. 卵を溶いてから、1に3回位に分けて加えます。卵を入れたら、そのつど、ホイッパーで混ぜましょう。
3. 純乳脂と牛乳を混ぜ合わせ、3回位に分けて2に混ぜ入れます。
4. 耐熱皿にバターを薄く塗って3を流し入れ、いちごと凍ったままのブルーベリーとラズベリーをランダムに散らします。
5. キッチンペーパーを敷いたバットに耐熱皿を入れ、耐熱皿の半分くらいまで静かに湯を注ぎます。バットごとオーブンの天板にのせて180℃で30～35分程、湯煎にかけながら焼きます。
6. 竹串などを刺してみて、何もついてこなくなったら焼き上がりです。
7. 純乳脂を7分立てにします。焼き上がったクラフティを6等分にし、お好みで粉糖を振ってホイップクリームを添えます。

### このレシピで使用した商品



#### ワンポイントアドバイス

★2で卵液を一度に入れてしまうとダマになるので、3回位に分けて入れ、そのつど混ぜます。

このレシピはスマートフォンからご覧いただけます。



明治の食育 レシピはこちら

明治の食育 レシピ

検索

株主のみなさまへ

## 第11期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



PROJECT-With the Earth  
この冊子の印刷・製本に係るCO2はPROJECT-With the Earthを通じてオフセット(相殺)しています。



明治ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 CEO 川村 和夫

## 食品から医薬品まで、 幅広い分野で貢献する ユニークな企業グループを目指して

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは「2020中期経営計画」の2年目を迎え、基本コンセプト「継続的戦略課題への取り組み」と「成長に向けた新たな挑戦」に基づき、「コア事業での高シェア・高収益の実現」「海外市場での成長基盤の確立に向けた積極的な事業拡大」「健康を軸とした新たな価値領域での仕掛け」「構造改革の継続的な実行と個別事業課題の克服」「経営基盤の進化とサステナビリティの推進」に向けて取り組みを進めています。

2020年3月期は、食品セグメントでは個人消費動向が不安視され、医薬品セグメントでは2019年10月に薬価改定が実施されるなど厳しい環境下ではありましたが、「2020中期経営計画」の達成に向けて両セグメントともにコア領域・成長領域に経営資源を重点的に投下し、「選択と集中」を徹底することで着実に計画を推進しました。

今般の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大による当社グループの2020年3月期連結業績への影響については下記の通り総じて限定的なものに留まりました。

食品セグメントでは、発酵デューリー事業のヨーグルト、プロバイオティクスや、加工食品事業の冷凍食品、調理食品等に需要増が発生しました。一方、国内における外出自粛要請等の影響により、加工食品事業における外食産業向けの業務

用食品では売り上げが減少しました。海外子会社は全て12月期決算のため2020年3月期決算への影響はありませんでした。

なお、本年1月から2月にかけて中国における菓子やアイスクリームの工場の操業を一時的に停止しましたが、短期に留まったため事業活動への影響は軽微なものとなりました。

医薬品セグメントでは、国内においてMRIによる医師への情報提供の活動自粛や、医療機関受診患者数の減少によりアレルギー性疾患治療薬などが減収となりました。海外では、インド全土におけるロックダウンがありましたが影響は軽微なものとなりました。

この結果、当期の売上高は 1兆2,527億6百万円(前期比0.1%減)、営業利益は 1,027億8百万円(同 4.4%増)、経常利益は 1,033億24百万円(同 3.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は 673億13百万円(同 8.8%増)となりました。また、ROEは 12.4%、EPSは 464.04円となりました。

当期の配当金については、期末配当金を1株当たり80円とさせていただきます。

この結果、年間配当金は中間配当金と合わせて1株当たり150円、連結配当性向は32.3%となります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト



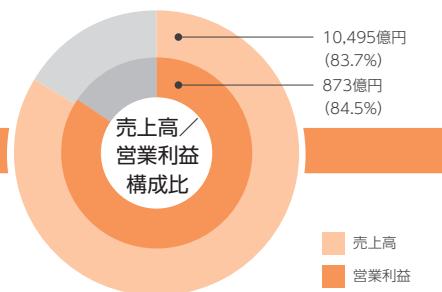
## 食品セグメント (株式会社 明治)

売上高

1兆495億円  
(前期比：0.7%減)

営業利益

873億円  
(前期比：3.0%増)



売上高/  
営業利益  
構成比

10,495億円  
(83.7%)

873億円  
(84.5%)

売上高  
営業利益

売上高は前期並みとなりました。加工食品事業、栄養事業、海外事業は前期を上回りましたが、発酵 Dairy 事業および菓子事業は前期並みとなり、その他国内子会社は前期を下回りました。

営業利益は前期を上回りました。乳幼児ミルクやスポーツ栄養など栄養事業の主力品の増収に加え、価格改定等により減収影響をカバーしました。

### 発酵 Dairy 事業

### ヨーグルト、牛乳類、飲料等

■売上高は、「明治おいしい牛乳」が好調に推移したことに加えて、「ザバスミルクプロテイン」がラインアップの強化により大幅に伸長しました。プロバイオティクスやヨーグルトは、新型コロナウイルス感染症拡大により、体調管理を目的とした需要が第4四半期に発生しましたが、通期では減

収となりました。その結果、全体では前期並みとなりました。■営業利益は、プロバイオティクスの減収や原材料調達コストの増加の影響を、「ザバスミルクプロテイン」の増収や価格改定によりカバーし前期を上回りました。



### 加工食品事業

### チーズ、バター・マーガリン、クリーム、アイスクリーム、冷凍食品等

■売上高は、アイスクリームが夏場の天候不順の影響を受けて減収となりましたが、「明治北海道十勝カマンベールチーズ」のラインアップ強化などによる増収が寄与した結果、前期を上回りました。

■営業利益は、チーズの増収に加え、2019年3月に実施したアイスクリームの価格改定の影響などにより前期を上回りました。



### 菓子事業

### チョコレート、グミ、ガム等

■売上高は、「チョコレート効果」や「きのこの山・たけのこの里」が好調に推移しましたが、グミやガムの減収により、前期並みとなりました。

■営業利益は、物流費や販売促進費などが増加した影響により、前期を下回りました。



# セグメント別概況のご報告

## 栄養事業

スポーツ栄養、乳幼児ミルク、流動食、美容、一般用医薬品等

■売上高は、乳幼児ミルクがインバウンド需要の影響を受けて好調に推移したほか、スポーツプロテイン「ザバス」や流動食「明治メイバランス」の増収により前期を上回りました。

■営業利益は、主要商品の増収により前期を大幅に上回りました。

▼ザバス ホエイプロテイン100  
ココア味



▲スーパーヴァーム  
顆粒



▼明治ほほえみ  
らくらくミルク



▲明治メイバランスMiniカップ  
いちごヨーグルト味



▼アミノコラーゲンプレミアム  
缶タイプ



即攻元気ゼリー▲  
アミノ酸&ローヤルゼリー



## 海外事業

海外子会社、輸出

■売上高は、米国子会社や中国子会社の増収により前期を上回りました。

■営業利益は、子会社各社の増収により前期を大幅に上回りました。



# トピックス

## プロテインNo.1ブランド\*1「ザバス」の新製造工場が稼働を開始しました。

\*1 インテージSDI プロテイン市場2019年1月～2019年12月 ブランド別累計販売金額

(株)明治は栄養事業の強化のため、2019年11月に「ザバス」などを生産する倉敷工場の稼働を開始しました。

(株)明治はプロテインパウダーの溶けやすさを追求しており、倉敷工場では(株)明治独自の新製法である「均質顆粒化製法」\*2を採用しました。

また、多くの工程を自動化し、安全で効率的な生産を実現しています。

(株)明治は今後も独自の価値創造にこだわり、栄養事業のさらなる拡大に取り組んでまいります。



倉敷工場(岡山県倉敷市)

\*2 溶けの悪い細かい粒や大きい粒を減らし、溶けやすい大きさに均質化する製法

## 倉敷工場のポイント

### Point 1 造粒技術



長年のプロテイン研究を通じて発見した「均質顆粒化製法」により顆粒の溶けやすさを追求した造粒を行っております。

「顆粒の大きさ」に関する特許出願中

### Point 2 自動化へのこだわり



自動化された最新の設備により、安全で効率的な製造を実現。生産能力は約11,000t/年に及びます。

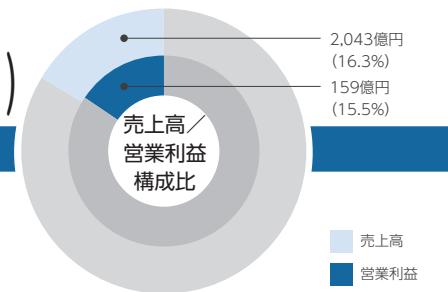
## 医薬品セグメント (Meiji Seika ファルマ株式会社) KMバイオロジクス株式会社

売上高

**2,043**億円  
(前期比：2.9%増)

営業利益

**159**億円  
(前期比：12.2%増)



売上高は、2019年10月に実施された薬価改定の影響がありましたが、前年度第2四半期から連結したKMバイオロジクスの実績が通年で計上されたことに加え、インフルエンザワクチンや海外子会社の増収により前期を上回りました。

営業利益は、薬価改定の影響があったものの、インフルエンザワクチンや海外子会社の増収に加えて、インド子会社ののれん償却費の減少などが寄与し、前期を上回りました。

### 国内事業

■売上高は、薬価改定の影響に加えて、特許切れとなった抗うつ薬「リフレックス」や、いもち病防除剤「オリゼメート」が大幅な減収となりましたが、インフルエンザワクチンの取り扱い数量の増加や、当期より4種混合ワクチンなどのヒット

ワクチンの販売を開始したことにより、前期を上回りました。  
■営業利益は、「リフレックス」や「オリゼメート」の大幅な減収や薬価改定の影響などにより、前期を下回りました。



### 海外事業

■売上高は、インドやスペインの子会社が伸長したことに加え、主力の抗菌薬「メイアクト」の輸出が好調に推移したことにより、前期を上回りました。

■営業利益は、海外子会社の増収に加えて、インド子会社ののれん償却費の減少により前期を大幅に上回りました。



### KMバイオロジクス

■売上高は、前年度第2四半期から連結子会社となり、当期第1四半期実績が純増となったことに加え、プレパネドミックワクチンの売り上げなどが寄与し、前期を大幅に

上回りました。  
■営業利益は、ヒト用ワクチンや血漿分画製剤の増収により前期を大幅に上回りました。



日常でおいしく、手軽にたんぱく質を

# meiji タンパクト TANPACT 発売中!!

ちょこちょこたんぱく、もっとアクティブ。

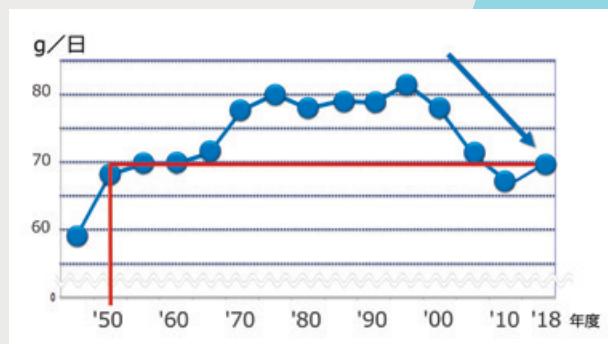
日本人の1人1日あたりのたんぱく質摂取量は1950年代と同水準に低下しています(グラフ)。この背景に、女性においては過度なダイエットなどによる摂取不足の可能性が、高齢者については活動量の低下に加え、少食による摂取不足の可能性が考えられています。

また、2019年12月にまとめられた『日本人の食事摂取基準』策定検討会<sup>※</sup>の報告書<sup>※</sup>では、活力ある健康長寿社会の実現に向けて、総エネルギー量に占めるべきたんぱく質由来のエネルギー量割合を引き上げることとしています。

このような環境において、(株)明治は「明治TANPACT(タンパクト)」シリーズの発売を通じて、いつでも・どこでも・おいしく・手軽にたんぱく質を摂取できる環境を整え、現代の低栄養という社会課題の解決に貢献し、健康で安心して暮らせる「持続可能な社会の実現」を目指してまいります。

※ 厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」策定検討会(座長 伊藤貞嘉 東北大学名誉教授)がとりまとめ、12月24日に公表されたものです。

たんぱく質の摂取量は戦後並みに減少



出典:厚生省/厚生労働省  
1947~1993「国民栄養の現状」、1994~2002「国民栄養調査」、2003~「国民健康・栄養調査」

## / LINE UP /

ライフスタイルに合わせて朝食・昼食・間食まで、幅広いシーンで効率よく乳たんぱくを摂取できます。

飲料

ゼリー

ヨーグルト

アイス

冷凍食品

チーズ

菓子

チルドスープ

飲料<sup>※</sup>

※ 宅配専用

# 新製品のご紹介

## 明治スキンケアヨーグルト 素肌のミカタ

飲むことで紫外線から肌を守るといふ機能を持った、機能性表示食品のドリンクタイプのヨーグルトです。SC-2乳酸菌・スフィンゴミエリン・コラーゲンペプチド入り。



## 明治ブルガリアヨーグルト LB81 Fruit on the Bottom (プレーンと白桃、プレーンとオレンジ) (70g×2)

LB81乳酸菌を使用したプレーンヨーグルトの下に食感のよいフルーツソースを敷いた2層タイプのヨーグルトです。ヨーグルトとフルーツの味のコントラストが楽しめます。



## 明治TANPACTヨーグルト (砂糖不使用、バナナ風味)

1個に乳たんぱく質12g入りの脂肪0タイプのヨーグルト。濃厚なヨーグルトの味わいと食べ応えを楽しみながら、カラダを作るたんぱく質、ビタミンB6を補給できます。



## 明治TANPACT カフェラテ

1本に乳たんぱく質10g入りの乳飲料。低脂肪に抑えた、すっきりとした味わいで、仕事や家事の休憩時に、賢くおいしくたんぱく質を補給することができます。



## 明治TANPACT 牛乳でつくる (コンスープ、かぼちゃスープ)

調理後1食分あたり乳たんぱく質6g入りのスープ。牛乳を加えて作る、濃縮タイプのスープです。鍋や電子レンジで温めても、冷たいままでも美味しく食べられます。



## 明治TANPACT アイスバー レモンヨーグルト風味

1個で乳たんぱく質5g入りのアイスバー。ココのあるヨーグルトアイスとレモンの果実感を感じられるコーティングのおいしい組み合わせ。低脂肪84kcal。



## アポロマイスタイル

ココ深いミルクチョコレートと、莓のおいしさをたっぷり味わたる濃厚莓クリームを組合せました。通常のアポロと比べて砂糖を25%控え、大人の味わいに仕上がりました。



## オリゴスマート マイルドビターチョコレート

砂糖の代わりに一部フラクトオリゴ糖を加えた、糖から健康を考えたチョコレート。カカオが華やかに香る、甘さ控えめなカカオ分52%のビターチョコレートです。



## 明治TANPACT (ミルク、カフェオレ)

1本に乳たんぱく質10g入りの乳飲料。すっきりとした味わいで、朝の飲用シーンで脂肪の摂り過ぎを気にすることなく、賢くおいしくたんぱく質を補給することができます。



## (ザバス) for Woman MILK PROTEIN (ミルクプロテイン) 脂肪0ストロベリー風味

カラダづくりに有効なミルクプロテイン12.5gと運動する女性に必要な3種のビタミンB群と鉄分を配合し、運動する女性のカラダづくりをサポートします。



## 明治TANPACT ベビーチーズ (脂肪分25%カット、 カルシウム入り)

1個に乳たんぱく質が「脂肪分25%カット」は3.0g、「カルシウム入り」は2.2g入ったチーズ。小腹満たしやおやつ等、どんなシーンでも手軽に食べやすいサイズです。



## 明治TANPACT えびグラタン2個入

1食分に乳たんぱく質6g入りのグラタン。生乳を使用したなめらかでクリーミーなホワイトソースにゴーダチーズをトッピング。トレーのまま電子レンジで約4分で簡単に調理できます。



## 明治TANPACT ミルクチョコレート

1袋に乳たんぱく質5g入りのチョコレート。ミルクチョコレートのおいしさそのまま、いつでもどこでも手軽に乳たんぱく質が摂取できます。



## ザバス ホエイプロテイン100

ザバス独自の「均質顆粒化製法」により、より溶けやすくダマになりにくい品質を実現。さらに、カラダづくりに必要なビタミンを独自の設計で配合しました。



## 明治TANPACT ヨーグルトテイストゼリー

1個に乳たんぱく質5g入りのゼリー飲料。たんぱく質を効率よく利用するための栄養素(亜鉛・ビタミンB群)と、コエンザイムQ10を配合。さわやかなフルーツミックス風味。



## 水稲用新規殺虫剤 「リディア箱粒剤」

自社で開発した新規の「フルピリミン」を有効成分とする殺虫剤です。各種殺虫剤に感受性が低下した害虫にも効果を示す一方、ミツバチや有用昆虫に対して毒性が低く、環境への負荷が小さいことが特長です。



連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日現在)	当連結会計年度 (2020年3月31日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,356	37,446
受取手形及び売掛金	202,193	179,931
商品及び製品	105,757	111,028
仕掛品	4,578	3,729
原材料及び貯蔵品	55,589	58,542
その他	28,149	27,454
貸倒引当金	△176	△1,247
流動資産合計	421,447	416,885
固定資産		
有形固定資産	433,491	444,191
無形固定資産	13,553	14,014
投資その他の資産	135,651	123,545
固定資産合計	582,696	581,751
資産合計	1,004,143	998,637
負債の部		
流動負債	291,504	256,520
固定負債	152,008	144,549
負債合計	443,512	401,069
純資産の部		
株主資本	507,582	553,681
その他の包括利益累計額	19,728	9,066
非支配株主持分	33,320	34,819
純資産合計	560,630	597,567
負債純資産合計	1,004,143	998,637

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,100	114,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,202	△70,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,980	△30,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	△393	△375
現金及び現金同等物の増減額	△2,475	12,628
現金及び現金同等物の期首残高	26,913	24,481
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	43	—
現金及び現金同等物の期末残高	24,481	37,110

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,254,380	1,252,706
売上原価	797,811	790,183
売上総利益	456,569	462,523
販売費及び一般管理費	358,185	359,814
営業利益	98,383	102,708
営業外収益	3,844	4,942
営業外費用	2,518	4,326
経常利益	99,709	103,324
特別利益	13,439	2,030
特別損失	18,563	7,607
税金等調整前当期純利益	94,586	97,747
法人税等	30,975	27,996
当期純利益	63,610	69,751
非支配株主に帰属する当期純利益	1,742	2,438
親会社株主に帰属する当期純利益	61,868	67,313

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,100	114,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,202	△70,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,980	△30,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	△393	△375
現金及び現金同等物の増減額	△2,475	12,628
現金及び現金同等物の期首残高	26,913	24,481
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	43	—
現金及び現金同等物の期末残高	24,481	37,110

◆ 会社概要

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名:Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	食品、薬品等の製造、販売等を行う子会社等の経営管理 およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
設立	2009年4月1日
資本金	300億円

◆ 役員紹介 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長 CEO	川村 和夫	兼務 (株)明治 取締役 兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
取締役執行役員 COO(医薬品セグメント)	小林 大吉郎	兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 代表取締役社長
取締役執行役員 COO(食品セグメント)	松田 克也	兼務 (株)明治 代表取締役社長
取締役専務執行役員 CFO	塩崎 浩一郎	兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役 兼務 KMWバイオロジクス(株) 取締役
取締役専務執行役員 CSO	古田 純	兼務 (株)明治 取締役
取締役(社外)	岩下 智親	
取締役(社外)	村山 徹	
取締役(社外)	松村 眞理子	
執行役員	谷口 茂	兼務 (株)明治 常務執行役員
執行役員	松岡 伸次	兼務 (株)明治 執行役員
執行役員	松本 有平	
監査役(常勤)	松住 峰夫	兼務 KMWバイオロジクス(株) 監査役
監査役(常勤)	田中 弘幸	
監査役(社外)	渡邊 肇	
監査役(社外)	安藤 まこと	

株主さまへのご優待

1. 対象となる株主さま  
毎年3月31日現在の明治ホールディングス株式100株以上ご所有の株主さま

2. ご優待の内容  
ご所有株式数に応じて、明治グループ製品詰合せを毎年10月末頃にお届けいたします。

ご所有株式数	ご優待内容
100株以上	2,000円相当
500株以上	3,500円相当
1,000株以上	5,000円相当

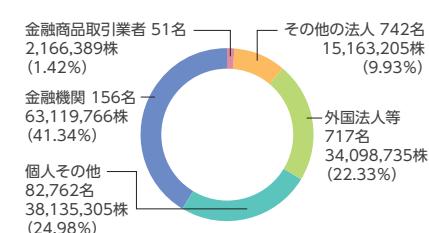
3,500円相当の優待品の例です。  
(実際の優待品と異なる場合があります。)

\*株主さまのご意志により、優待品のご送付に代えて同等品を福祉団体等へご寄贈いただくことも選択できる株主優待品寄贈選択制度も設けております。

◆ 株式の状況

発行可能株式総数  
560,000,000株  
発行済株式の総数  
152,683,400株  
株主数  
84,428名  
(自社含む)

◆ 所有者別



◆ 大株主

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,070	9.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,832	5.78
日本生命保険相互会社	3,348	2.19
株式会社みずほ銀行	3,117	2.04
農林中央金庫	2,892	1.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	2,705	1.77
明治ホールディングス取引先持株会	2,613	1.71
明治ホールディングス従業員持株会	2,523	1.65
JP MORGAN CHASE BANK 385151	2,349	1.54
株式会社リソナ銀行	2,347	1.54

(注)上記の他に、当社が7,613千株(持株比率4.99%)保有しております。

◆ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
基準日 期末配当3月31日 中間配当9月30日 定時株主総会3月31日  
※別途定める場合は、予め公告します。  
定時株主総会 6月下旬  
単元株式数 100株  
上場金融商品取引所 東京証券取引所  
公告方法 電子公告により行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
TEL 0120-232-711(通話料無料)

(ご注意)  
1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関)となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてお取り扱いいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。